

不動産業業況等調査（平成28年10月）^{*1}

● 現在の経営状況^{*2}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	17.2 p	△ 13.1 p ↓
不動産流通業（住宅地）	△ 6.7 p	4.7 p ↑
ビル賃貸業	10.4 p	1.7 p ↑

● 3ヶ月後経営状況見通し^{*3}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	△ 8.6 p	△ 5.6 p ↓
不動産流通業（住宅地）	△ 6.7 p	3.1 p ↑
ビル賃貸業	0.0 p	△ 4.3 p ↓

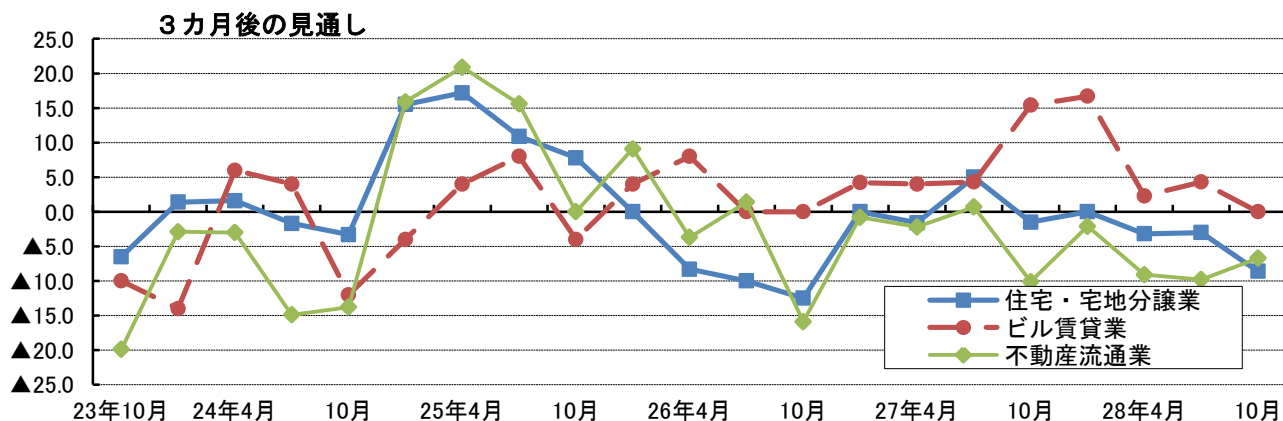
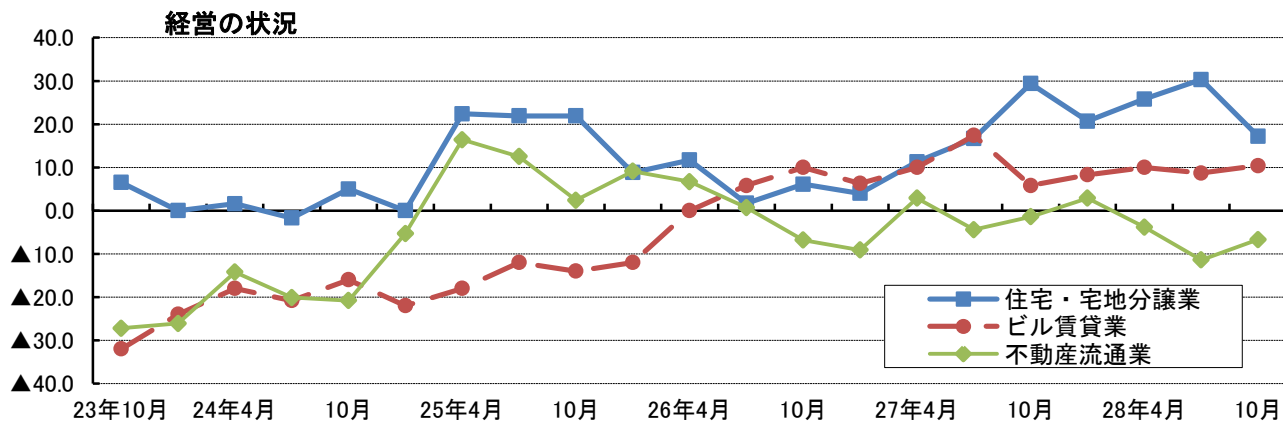
住宅・宅地分譲業の経営状況は前回から 13.1p 悪化し 17.2p。
 不動産流通業は前回から 4.7p 改善し △6.7p。
 ビル賃貸業は前回から 1.7p 改善し 10.4p。

現況および3ヶ月後の見通しは、不動産流通業で悪化。

*1 不動産業を営む企業を対象としたアンケート調査をもとに、不動産業業況指数を算定（-100～+100、0が判断の分かれ目）。調査時期は毎年1、4、7、10月。

*2 経営の状況 = $\{(\text{「良い」} \times 2 + \text{「やや良い」}) - (\text{「悪い」} \times 2 + \text{「やや悪い」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

*3 3ヶ月後の見通し = $\{(\text{「良くなる」} \times 2 + \text{「やや良くなる」}) - (\text{「悪くなる」} \times 2 + \text{「やや悪くなる」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$



[不動産業業況等調査結果\(pdf\)ダウンロード](#)

資料：一般財団法人 土地総合研究所「不動産業業況等調査」